

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2024

9月

No.124



兵庫県立尼崎総合医療センター

Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



【診療科紹介】

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

【部門紹介】

経営企画部

表紙写真撮影者/総務部 T.A.

- 【AGMCニュース】 第10回AGMC地域医療懇話会を開催しました
- 【ぶらり〜っと病院探訪】 栄養管理部のご紹介
- 交通アクセス
- セミナーのご案内

耳鼻咽喉科 頭頸部外科

十分な説明と同意のもと
丁寧な診療を行います

当科は頸部に生じる疾患全般を取り扱っております。耳(聴覚、平衡感覚)、鼻(嗅覚)、口腔、咽頭(味覚)といった感覚器の多く、喉頭(音声、咀嚼嚥下)といった欠かせない機能も集中しており、機能の温存にも配慮した治療を心がけています。

構成メンバー

常勤医師:6名・非常勤医師:2名



科長

市丸 和之

- 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定
耳鼻咽喉科専門医・専門研修指導医
- 日本頭頸部外科学会認定
頭頸部がん専門医・指導医

- 初川 博厚(医長)
- 堀 秀成(医長)
- 安本 眞美(フェロー)
- 合田 理希(専攻医)
- 篠原 かおる(非常勤)
- 藪内 咲(非常勤)



医長

石川 正昭

- 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定
耳鼻咽喉科専門医・専門研修指導医



[後列左から]初川医師/篠原医師/石川医師
[前列左から]藪内医師/市丸医師



[左から]安本医師/合田医師/堀医師

提供する活動内容

耳疾患:真珠腫性中耳炎や慢性中耳炎など中耳疾患に対する手術加療を中心に対応しています。顕微鏡手術に加え、内視鏡手術も行っており、初回治療はもちろん、再手術も相談可能です。

鼻副鼻腔疾患:主に内視鏡手術による治療を行っています。特に難治である好酸球性副鼻腔炎に対しては症例に応じて生物学的製剤も使用しコントロールを目指しています。また呼吸器内科やリウマチ科などとも連携し、全身の好酸球性疾患を考慮した治療戦略を立てています。

頭頸部がん:口腔、咽頭、喉頭、鼻副鼻腔、甲状腺、唾液腺など頭頸部領域の悪性腫瘍に対し、手術、放射線治療、化学療法を組み合わせ対応しています。患者さんが納得できる診療を行うべく、多職種でのカンファレンスも行いながら治療方針を決定しています。

嚥下機能評価:高齢化社会の到来とともに嚥下機能低下が問題となることも増えており、内視鏡嚥下機能検査を中心に評価を行いつつ、嚥下回診なども対応しています。



患者さんや
地域医療機関への
メッセージ

カンファレンスでの十分な検討を踏まえた、チームでの診療を心がけており、それを患者さんに丁寧に説明し、納得できるよう目指しております。困った際には御相談下さい。



経営企画部



地域に医療を提供し
続けるため、
「持続性の高い経営」を
目指しています！

良質で安全な医療の提供には、経営リソース「ヒト・モノ・カネ」+「情報」の最適配分が大切。経営企画部門は、そのための知恵を日々振り絞っています。



構成メンバー

部長・経営企画課・経理課・医事課・医療情報課 総計103名

提供する活動内容

経営企画部門は、

- ①収益拡大・費用削減のアイデアを示す「経営企画課」
- ②日々のお金の動きを適切に会計する「経理課」
- ③診療報酬や患者相談など縁の下の力持ち「医事課」
- ④医療情報という最重要な経営資源を司る「医療情報課」

という役割分担で持続可能性の高い経営確保に向け、スタッフ一同が全身全霊で取り組んでいます。



患者さんや 地域医療機関へのメッセージ

2023年2月にオープンした「北館＝患者サポートセンター」の運営にも経営企画部門は関わっています。

地域の皆さんが安心そして納得してより良い医療が受けられるよう、これからも患者・家族の目線でサポートセンターの機能を高めていきます。





第10回 AGMC地域医療懇話会を 開催しました

令和6年7月20日(土)に当センター講堂において、第10回AGMC地域医療懇話会を開催いたしました。

今年で10回目となるこの懇話会では、地域の医療関係者の皆さまへ、救命救急センターの報告及び患者サポートセンターの活動を報告するとともに、当センターの新たな取り組みをご紹介します。



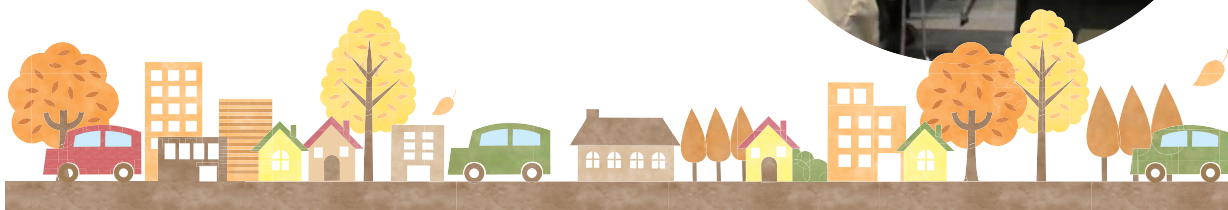
<当センターでの新たな取り組み報告>

- ①脳神経内科 ……「当院における新規のアルツハイマー病治療薬の使用手順について」
- ②消化器外科 ……「当院肝胆膵外科低侵襲手術の現状と展望」
- ③がんセンター ……「がんゲノム医療連携病院の指定を受けて」
- ④薬剤部 ……「医療用麻薬使用患者の痛みの評価と薬薬連携」



当日は、大変暑い日にもかかわらず、多数の地域医療関係者の皆様にご参加いただき、あらためて深謝申し上げます。

今後とも、この地域医療懇話会を通して、地域医療連携の充実に取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



ぶらり~っと
病院探訪

栄養管理部



非常食について

皆様は非常食を備蓄していますか。

栄養管理部では非常食の備蓄の更新を行いました。当院では、災害対策として、1日3食、3日分の合計9食分(1回700食分)の非常食を備蓄しています。1日目は火や水を使用しない、そのまま食べられるものを用意しています。

兵庫県立病院間で統一献立にすることで、相互援助がしやすく、調理作業、食物アレルギーに対応しやすくなるメリットがあります。賞味期限が間近になると更新して、更新前に通常献立に使用しています。ここでは、非常食を使用した献立を紹介します。写真は、缶の野菜ジュース、レトルトの肉じゃが、即席味噌汁です。

もしもに備えて、最低でも3日分の備蓄をしましょう。



缶の野菜
ジュース



レトルトの
肉じゃが



即席
味噌汁



お知らせ掲示板

交通アクセス



※詳しくは病院ホームページをご覧ください



電車利用で

新大阪から

阪急塚口駅まで	約25分
阪神尼崎駅まで	約20分
JR尼崎駅まで	約11分

新神戸から

阪急塚口駅まで	約40分
阪神尼崎駅まで	約35分
JR尼崎駅まで	約30分



バス利用で

阪急塚口駅から 13/13-2/AD2 番系統	約15分
阪神尼崎駅から 13/13-2/AD2/31/43/43-2 番系統	約10分
JR尼崎駅から 50/50-2/50-3/50-4 番系統	約12分

※阪急武庫之荘、阪急園田、阪神出屋敷、JR立花からも阪神バスが運行されています



車利用で

名神高速 尼崎ICから(約1.6km)	約 4分
阪神高速 尼崎東から(約2.8km)	約 7分
阪神高速 尼崎西から(約4.4km)	約11分

セミナーのご案内

第80回 市民すこやかセミナー

多くのご参加を!



テーマ 「アルツハイマー病について」

- 【講師】** 県立尼崎総合医療センター
脳神経内科 医長 片上 隆史 認知症認定看護師 碓氷 峰子
- 【日時】** 令和6年10月11日(金) 午後2時30分～3時30分
- 【場所】** 県立尼崎総合医療センター講堂(1階) 参加費:無料(予約不要)

お問い合わせ:県立尼崎総合医療センター 患者サポートセンター TEL.06-6480-7000(代表)



9月に入りましたが全国的にまだまだ暑い日が続いています。暦の上では秋ですが9月も引き続き熱中症の注意が必要です。こまめな水分・塩分補給、バランスの良い食事、外出時は帽子や日傘を利用して定期的に休憩しましょう。また、熱中症の予防として睡眠も重要とされています。冷房を適切に使用し、質の高い睡眠を確保しましょう。(K.N.)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町2丁目17番77号 TEL.06-6480-7000(病院代表) FAX.06-6480-7001

URL:<https://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索